



2026

総合 I

[国語]

注 意

1. 試験時間は、国語と社会を合わせて15：20～16：10の**50分**です。
2. 問題は㊦から㊧まであります。
3. 解答用紙に、受験番号と氏名を書きなさい。
4. 解答はすべて**解答用紙**に書きなさい。
5. 先生の指示があるまで、問題用紙をあけてはいけません。
6. 問題についての質問はうけません。
7. 試験が終わったら、解答用紙を2枚とも表にして、並べておきなさい。

一 次の文章は、「パラダイム」について書かれています。パラダイムとは、「その時代・その社会の中で当たり前とされているものの見方・考え方」のことを指します。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

「パラダイム」の変化として都市の変化を捉える

(中略)

現代の環境問題とか都市環境について考える時に、「パラダイム」の変化にそった見方をするのが、時代を把握するの(はあく)に重要だと、あるとき私は気づきました。パラダイムが変わる瞬間、何が価値を変えたのかということを見極めてくると、今の都市構造が見えてくるのです。

そこで、^①都市の過去と現在を、私は次のような二つのパラダイムに分けて整理してみました。

①過去——「依存型共生」

②現在——「自立型孤立」

過去の集落を成り立たせていたパラダイムのことを、私は「依存型共生」と名づけました。

「依存型」というのは、技術が依存型だということです。

住宅が単体では成立し得ないような依存型の技術しかなかった時代には、それを補うために必然として「共生関係」が生まれます。台風対策として防風林を必要とする、備瀬の木造住宅などは、その典型です。

現代は、技術の進化によって、高度成長期時代を境にパラダイムが一気に変わりました。依存型の技術が自立型の技術にガラッと変わる瞬間があったのです。一気に自立型技術に変わっていった、その自立型の技術をどんどん進化させてきたのが、現在の我々の暮らしです。

自立型の技術を手に入れてしまうと、もはや我々は、環境や隣人と共生する必要がなくなり、自分だけでよくなります。その結果として、家も人も孤立していきます。ですから現代のパラダイムを「自立型孤立」と名付けました。

「自立型孤立」という現代の枠組み

このようなパラダイム論で考えると、結構いろいろなことが見えてきます。現代の都市の環境問題、特にヒートアイランドに代表されるような熱環境の問題は、まさにこの「自立型孤立」というパラダイムが作り出した必然として見えてくるのです。

自立可能な技術を得ると、個人はもはや外環境とも他人とも関係を持つ必要がなく、孤立した住環境を作ります。ランダムな住まいづく

りは、街全体に調和のない、レベルが高いとはいえない景観を広げていきます。その延長線上に、ヒートアイランドという問題も **a** あるのです。現代の都市問題は、ほとんどこの枠組みに **b** あるということがいえると思います。

② 環境問題だけではありません。コミュニティ問題も同じことで解けます。社会的弱者で **c** ある子どもや独居老人のさまざまな問題は、現代人の孤立したライフスタイルが前提になったものです。

エアコンで簡単に温度調節ができ、電話もテレビもオーディオも個人で使うものとなり、欲しいものはネットで注文すれば届けてくれます。他人との関係を結ぶことなしに、個人は贅沢で **d** 便利な生活ができるようになりました。そうになると、もはやコミュニティは必要なくなります。

昔は、外とつながっていないければ、個人単位では生きていけませんでした。街全体の関係性の中で暮らしていたので、人間関係も濃厚でした。ところが、それが一気に変容して、個人単位で自由を謳歌できるライフスタイルができあがりました。便利で、個人が自立した生活は、非常に価値のあるものだと我々は思い込んできました。しかし一方で、人間関係は失われ、地域のコミュニティも希薄になりました。便利で個人主義的な価値を手に入れることは、関係という価値を失うことでもあったのです。その結果として浮き彫りになってきたのが、子どもや老人など、社会的に弱い立場の人たちの問題です。

子どもが犯罪に巻き込まれやすい。それは地域のコミュニティ防犯能力が下がっているということです。あるいは独居老人がまったくケアされることなく、発見された時には死後何ヶ月も経っていた、という状況も増えてきています。

つまり、現代の枠組みからは、③ 弱い立場の人たちがマイナス点を受けます。若くて元気のある、今まさに個人主義的自由を謳歌している私も皆さんも、そのデメリットには今は気づきません。でもやがて年をとり、誰かに依存しなくては生活できなくなります。そのときに、外との関係をどんどん絶って生きてきた人たちは、「I」という悲惨な状況に立たされるわけです。

先にも述べたように、昔の住宅は不便でした。その「不便さ」を補うためには、外に対して働きかけることが重要でした。その外への働きかけが、豊かな外の環境を作り上げていました。つまり、「不便さ」が「豊かさ」を作っていたのです。ところが、現在の住宅のように「便利」になると、「不便さ」を補う必要がなくなります。この結果、外との関係性を断つわけです。外に対しての働きかけがゼロになると、外に「豊かさ」は生まれません。

つまり「便利さ」を手に入れてしまうと、もはや我々は「豊かさ」を手に入れられない。そういう状況になっているということが、パライムを整理してわかることです。

そう考えると、「便利さ」と「豊かさ」のどちらをとるか、都市としての「豊かさ」はどうしたら手に入れられるか、という議論になります。この場合によく出るのが、「進み過ぎた技術によって『豊かさ』を失っているのであれば、もつと伝統的な、ローテク(注4)を使っていた昔の暮らしに戻ればいい」という、伝統回帰的な意見です。しかし、パラダイムの特質を考えると、それは不可能です。パラダイムというのは、一度先に進むと過去には戻れないfという特質があるからです。「便利さ」を知ってしまった今、もう一度みんなで不便な生活に戻りましょうといつても、非現実的な話です。

そうになると、少し暗い気持ちになりますね。「便利さ」を手に入れられても、もう永遠に「豊かさ」は手に入らないgのか、と。でも、実はそうではありません。パラダイム論の特質に従うと、^④もつと楽観的になれるのです。

次なるパラダイムとしての「II」

パラダイムというのは、同じパラダイムがずっと固定することは絶対にありません。今のパラダイムは、どこかの段階で、また次なるパラダイムに移行します。移行する先がどう変わるのかを議論することが重要なのです。

今の都市環境のいろいろな問題の根源は、「孤立している」という状況です。恐らく新しいパラダイムは、自立型の技術がさらに追求されていく一方で、同時に、孤立し合っている状況をいかに「共生」という方向に持っていけるか、ということが重要になってくると思います。要するに「自立型」の技術と「共生型」の工夫とを両方成立させていくというのが、次に来るであろう新しいパラダイムだと私は思っています。その次なるパラダイムを「II」と名付けました。

「便利さ」も「豊かさ」もどちらも同時に獲得できる。これまでにないh、そんなパラダイムへ移行するためにはどうしたらいいのでしょうか。その決め手は「^⑤関係を価値化する」ことだと私は考えます。

個人単位で、全く関係性を断つても自立できるというところに自立型の価値の意味があったわけですが、その自立型の価値も捨てずに、もう一度関係の価値を両立させるということで、新しい価値が生まれるはずですが、便利さはそのままに、関係性を丁寧ていねいにつくると、「豊かさ」と「便利さ」の調和のとれた世界が生まれるはずだと私は思います。

(甲斐徹郎『自分のためのエコロジー』による)

(注1) ヒートアイランド：都市の気温が周辺の郊外こうがいに比べて高くなる現象。地表面の人工化や排熱はいねつの増加などが原因となり引き起こされる。

(注2) コミュニティ：共通の目的や地域によって結びついた人々の集まり。

(注3) 謳歌きうかう：自分のめぐまれた境遇きようぐうについて、喜びをあらわすこと。

(注4) ローテク：長年使われてきた技術。

問一 本文中の「ある」「ない」の文法について、以下の問いに答えなさい。

(i) 波線部 a～d の「ある」の中で、はたらきの異なるものを一つ選んで、記号で答えなさい。

(ii) 波線部 e～h の「ない」の中で、はたらきの異なるものを一つ選んで、記号で答えなさい。

問二 傍線部①「都市の過去と現在」とありますが、「過去」と「現在」の暮らしはどのような点で異なりますか。「依存」「自立」という言葉を使って五十五字以内で説明しなさい。

問三 傍線部②「環境問題だけではありません。コミュニティ問題も同じことで解けます」とありますが、

(i) 「同じこと」とはどのようなことですか。「便利」「関係」という言葉を使って解答欄とうたうらんに合うように説明しなさい。

(ii) 「同じこと」が原因で現在起きているとされる環境問題として、適当なものにはA、不適当なものにはBを、それぞれ解答欄に答えなさい。

- ア 家用車の利用が一般化いっぱんした結果、多くの二酸化炭素や有害物質が排出され大気汚染おとせんが進行した。
- イ 森林を伐採はくさいして住宅や道路を整備した結果、生態系が乱れ、洪水や土砂崩れくずが起こりやすくなった。
- ウ 地殻変動ちかくによる地盤沈下じばんちんかが進行した結果、以前と比べて洪水などの災害の危険性が高い地域が増えた。
- エ 工場の老朽化らうきゅうを放置した結果、設備事故が起こり、流出した汚染物で周囲の河川や土壌どじょうに被害ひがいが出た。

問四 傍線部③「弱い立場の人たちがマイナス点を受ける」とありますが、どういふことですか。その説明としてもっとも適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア 少子高齢化の進行により、若年層にかかる負担が拡大し、それに伴って支援を必要とする人への手が回らなくなったこと。

イ 医療や福祉制度の整備が不十分なため、高齢者が生活費や役割を確保するために、無理に働かなければいけなくなったこと。

ウ 個人の自立を求める生活様式が進み、暮らしが豊かになっていく一方で、支援を必要とする人々が見落とされやすくなったこと。
エ 都市に人口が集中しすぎたことで、住宅不足が深刻化し、経済的に余裕のない人々や高齢者などの住環境の確保が難しくなつたこと。

オ 年齢や体力に関わらず自分の意思で自由な生活ができるようになり、かえって高齢者や子どもたちの生活の質が向上しにくくなつたこと。

問五 空欄Ⅰ・Ⅱに入る言葉としてもっとも適当なものを次の中からそれぞれ選んで、記号で答えなさい。

ア 自立型共生 イ 自立型孤立 ウ 依存型共生 エ 依存型孤立

問六 傍線部④「もつと楽観的になれるのです」とありますが、それはなぜですか。四十五字以内で説明しなさい。

問七 傍線部⑤「関係を価値化する」とありますが、どういふことですか。その説明としてもっとも適当なものを次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア 都市の発展を進めるために、個人の自由や自立を重視し、他者に気を配らずに生きようとする事。

イ それぞれがより便利な技術や機能を追求しながら、結果として社会全体の効率を高めようとする事。

ウ 過去の不便な生活に戻ること、人とのつながりや自然との共生を現在にのみがえらせようとする事。

エ 便利な暮らしを続けるために、他者や地域との関わりを減らし、自分だけの力で生きていこうとする事。

オ 便利な生活を前提としつつも、他者や地域とのつながりも大切なものと考えて、もう一度見直していく事。

二

次の語句・漢字についての問いにそれぞれ答えなさい。

問一 次の①～③について、波線部の言葉の意味としてもっとも適当なものを次の中からそれぞれ選んで、記号で答えなさい。

① 大そうじが早く終わってみんなをねぎらう。

ア 感謝していたわること。

イ すっかり見直したこと。

ウ 一人前として扱(あつか)うこと。

エ 互(たが)いの信頼(しんらい)が深まること。

オ 油断しないようはげますこと。

② 作品がコンクールに入選したので図(に)乗(の)る。

ア 周りの人に言いふらすこと。

イ 思い通りになつて調子に乗ること。

ウ 次に向けて計画を考え始めること。

エ とても目立(めだ)つてしまい恐(こ)縮(しゆく)すること。

オ 勢(せい)いがついてどんどん作業を進めること。

③ 情(じやう)けは人のためならずといふので、そんなに気にしないでください。

ア やさしくしてあげてしまうと、相手は結局成長できないこと。

イ 人の行動や芸術作品を見て、自分が深く心を動かされること。

ウ 人間関係とは、一人では成立しない協力の関係なのだということ。

エ 人に親切にすると、めぐりめぐって親切が自分に返ってくること。

オ 運命は読み解(と)けず、人の思いやりが将来どうなるかは分からないこと。

問二 波線部について説明したあとの意味を参考にして、空欄X・Yに入る適当な言葉を漢字一字で答えなさい。

① 同じ風景をスケッチしても、できあがりは一人ひとり千差(X)別だ。
……それぞれに様々なちがひがあること。

② 友だちの尻(Y)に乗って悪口を言うのは良くない。
……よく考えず、他人の言動に便乗すること。

三 次の①～⑤の傍線部のカタカナを漢字に改めなさい。

- ① 良い知らせのことをロウホウという。
- ② このドラマで主演しているハイユウが好きだ。
- ③ ニイガタ県といえば米と日本酒が有名だ。
- ④ 学校へ行く前にはミジタクを整える。
- ⑤ 源氏の武士が平家に矢をイる。

[国語の問題はここまでです。]



注意
字数制限の問題では、句読点も一字として数えます。

⑤	①	問二	問一	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
る		X	①			I		ii	i	
								ア	現代人が	
		Y	②			II		イ		
				③				ウ		
								エ		
	④									
								オ		

受験番号	フリガナ	
	氏名	

得点	
----	--

注意
も一字制限の問題では、句読点

三

二

一

②×5

①×2 ①×3

④

⑥

③×2

④

②×4

⑥

⑦

②×2

⑤	①	問二	問一	問七	問六			問五	問四	問三		問二				問一		
射(る)	朗報	X	①	オ	な	た	同	I	ウ	ii	i	る	現	依	過	i		
	②	万	ア		る	め	じ	エ		ア	現代人が	と	在	存	去	c		
	俳優	③	Y		②	こ	、	パ		II	イ	人との関係を手放してしまったこと。	い	の	し	の	ii	
		④	馬		イ	と	次	ラ		ア	A		う	暮	て	暮	ら	h
	新潟	③	③		エ	を	の	ダ		期	パイ		A	点	ら	共	ら	し
						待	ラ	ム		で	ダ		が	ウ	は	は	す	は
身支度	④	④	エ	き	イ	続	る	ム	く	B	は		個	る	境			
				か	が	こ	ら	よ	と	エ	人		も	の	や			
				。り	は	な	ら	り	は	B	自	だ	隣					
				良	な	い	ら	よ	と	エ	立	っ	人					
				く	い		。り	は	な	B	し	た	の					
							。り	は	な	B	て	が	カ					
							。り	は	な	B	い	、	に					

受験番号		フリガナ	
		氏名	

得点	
----	--